

# アイテム

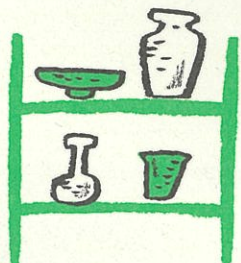
## 春からはじめる 伊丹のオケイコ

2008  
春  
Vol.03

(財)伊丹市文化振興財団  
TAKE FREE

[伊丹遺産]  
関西最大のチョウ温室

[舞台の裏側]  
奈落から迫り上がる



[まちなか美術手帖]  
彫刻家が形にした平和の願い

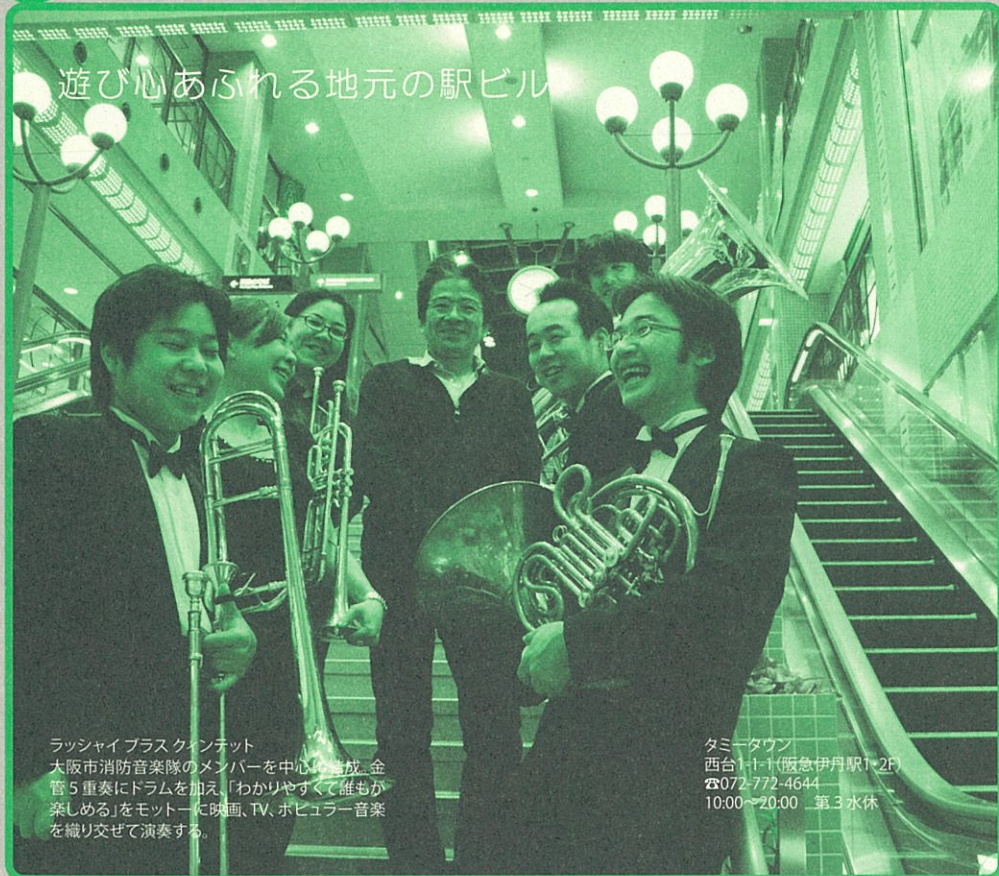
[オトラクな関係]  
遊び心あふれる地元の駅ビル

[芸は身を助く]  
世界に一つだけの  
ジュエリーを作りたい



ニノキ  
アガシ

## オトラクな関係 3 タミータウン×ラッシュィ プラス クィンテット



ラッシュィ プラス クィンテット  
大阪府消防音楽隊のメンバーを中心に、管5重奏にドラムを加え、「わかりやすくても楽しめる」をモットーに映画、TV、ポピュラー音楽を織り交ぜて演奏する。

タミータウン  
西台1-1-1(阪急伊丹駅1・2F)  
☎072-772-4644  
10:00~20:00 第3水休

タミータウンと言えば、伊丹の玄関口、阪急伊丹駅ビルのこと。実は地元の商店が協同で運営しており、単なるテナント貸しではない珍しい駅ビルだ。自由度も高く、ライブを毎月第4土曜日にできているのも、そのゆえにたる部分が多い。

新年最初のライブが恒例となっている金管アンサンブル「ラッシュィ プラス クィンテット」が良い例だ。エスカレーターに乗って演奏する登場シーン。お客さんの中を練り歩くソロパート。CMソングや美空ひばりもちりばめて「いかにここで遊ぼうか」と楽しむ様子がほほえましい。「お客さんを飽きさせない為にMCは短く、曲を立て

続けに演奏しています。金管楽器は呼吸が苦しいので大変なんです」とリーダーの友田さん(写真右)は苦労話を笑いながら語る。「ライブをやる事に半信半疑だったお店もあったけど、にぎわうにつれて『チラシを配ってもいい?』というように商売に活かしていこう、という声があがってきた」と販売促進担当の大島さん(写真中央)も声を弾ませる。

駅ビルと音楽。一見すると単なる客寄せかと思うが、スクラムを組み、1つの空間を盛り上げる協力関係は、まさに『オトラクな関係』。街に必要なエネルギーを改めて実感せずにはいられない。



取材本文  
中野健児●事業企画課事業担当 ヒゲ、メガネ、坊主と三拍子そろった財団屈指の個性派。「伊丹オトラク」「鳴く虫と郷町」など多彩な企画でホールから飛び出す。本誌編集長も務める。

### 目指すのはこんなアイテム

市内の文化施設7施設を運営管理する(財)伊丹市文化振興財団。スタッフ自ら取材・文・写真・編集を行い「まちとアートをつなぐ伊丹のアイテム」として発行しています。展覧会やコンサートを観に、せっかく訪れた伊丹のまちなかも遊び心で楽しんでいただけたら、と思います。



伊丹の人は熱心で驚くほど伸びていくわ

## 元ボクサーの 水彩色鉛筆講座

昭和初期に画壇を賑わした落合朗風の孫弟子。由緒ある系統ながら、凛先生はなんと元ボクサージム会長。日本チャンピオンまでも輩出した勝負師は「良い所を活かす」というのがモットー。いつも定員空き待ちの人気に納得。



凛先生

ラスタホールで水彩色えんぴつ講座を受け持つ。好評に応じて5/21(水)から夜コースも開講。☎072-781-8877(ラスタホール)

## ジュエリーの達人 その名もジュリオ



こんな先生なら習ってみたい!

なんにでも興味を持つ事が土台を作るんだよ



藤田ジュリオ先生

工芸センター内、ジュエリーカレッジ(P4参照)で毎週木曜日に鋳造を教える。☎072-772-5557(工芸センター)

## 教えて！センセイ

伊丹が誇るユニーク先生をご紹介します。その真意、聞かずにはいられません。

# 春からはじめる 伊丹のオケイコ

気分一新、新たなチャレンジをしたくなるのが春。約30種にのぼるラストホール「春の講座」を筆頭に、伊丹ではオケイコ事が目白押し。お店で習える意外なものからユニーク先生まで、春のオケイコ大特集!

## 生活彩る お花のてほどき



JR伊丹駅に向う道に面したお花屋さん。「生活歳時に使えるお花を」と、アレンジメントやお手製ひな人形などを教えてくれる。ブライダルブーケを作りたい、なんてリクエストもOKだ。



花 花くみ Cacumi 伊丹1-1-103アリオ1番館  
レッスンは1回2,500円(第2・4水〜金)要予約  
火休 ☎072-771-8501

## コトノハ味わう教室

コトバ

ことば文化都市に認定され、日本で唯一「ことば科」という授業が全小学校にある伊丹。講座の宝庫でもあるラスタホールには、時空を超えた言葉の講座がありました。

### 古典に親しむ。



万葉集、古今和歌集、平家物語…かの名作古典を読み解けば、今も昔も変わらない繊細な趣きを楽しむ日本人の心が発見できる。古典が苦手なアナタでもきっと親しめるはず。

「古文書から読み解く日本中世文化」全5回、4,250円。「古典詩歌への招待」全5回、4,250円。「平家物語の魅力」全10回、8,500円。

### 世界を見据える。



英語や中国語も開講し、グローバルな広がりを見せるラスタの語学講座。初心者向きではあるが、ネイティブスピーカーの先生と一緒に、世界で活躍できる日も近いかも。

「やさしい中国語」全10回、8,500円。「子ども英会話〜えいごではなそう」全8回、5,000円。

### 表現力を鍛える。



相手がいるから言葉がある。口にするからつながりが生まれる。言葉をコミュニケーションと考え、舞台役者や演出家を先生にむかえる講座。お芝居だけではなく演劇の魅力を楽しんで。

「朗読ワークショップ」全10回、10,000円。「演劇で楽しくコミュニケーション」全3回、500円。

## 胃袋から癒すアロマ



マンションの一室にある隠れ家的アロママッサージサロン。カウンセリングの際に振る舞っていたハーブティーが好評で教室が始まった。ブレンドテクニックまで学べる本格派ゆえ、資格取得や開業を目指すお客さんがいるのも納得。

茶 リラク香房のあん。西台1-5-6-405  
講座の内容、時間、料金は要問合せ  
土祝休 ☎072-784-6002(完全予約制)

## 青空木工教室

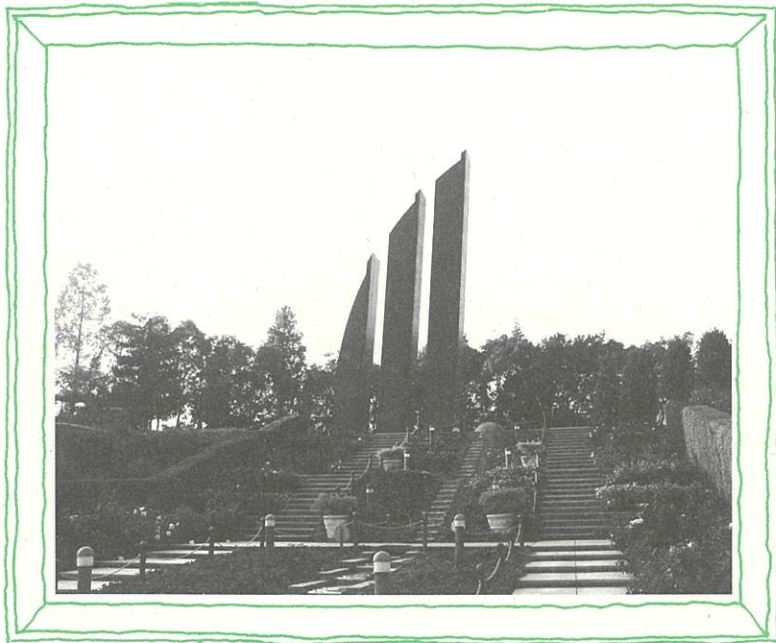


伊丹の楽市楽座とは三軒寺前広場のこと。毎年春には約20名のクラフト作家による青空市場が開催されている。ガラス加工、木工細工などの体験も出来るので、木漏れ日の中、1日だけのクラフト教室もオツなものだ。

木 三軒寺前広場「クラフト&アートマルシェ」  
4/26(土)11:00~18:00、4/27(日)10:00~16:00、小雨決行  
☎072-777-1369(クロスロードカフェ)

ラスタホール まだまだある  
「春の講座」ラインアップ

「健康を考える〜うつ病〜」「世界の食文化を楽しもう!」「はじめよう!ウクレレ!」「初心者のための太極拳」「魅惑のハワイアンフラ入門」「スポーツチャンバラ」「はじめての陶芸」「布絵本を作ろう」など、学ぶ・楽しむ・動く・創る…な講座まだまだあります。詳細は要問合せ。☎072-781-8877(ラスタホール)



# まちなか 美術手帖

学芸員が美術館から飛び出し、伊丹のまちなかにたたくずむアート作品を紹介。普段何げなく見ているものが実はすごい作品だったんです。

荒牧バラ公園

## 彫刻家が形にした平和の願い

青い空に弧を描く真っ赤な柱。

一面のバラとレンガ造りの列柱が南欧の雰囲気漂わせる荒牧バラ公園の中央で「平和モニュメント」が強烈な存在感を放っている。

平和への市民の願いから集まった融資は1億円を超えた。数人の作家候補から選ばれたのは各地の都市空間に作品を設置し、パブリック・アートのパイオニアである彫刻家・井上武吉だ。

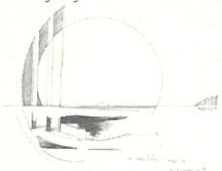
モニュメントは自由・平等・人類愛を表す3本の赤い柱から成る。柱を中心とする渦巻き状の広場は宇宙を表し、渦の円周には「死者への弔い」と「生命の誕生」を意味するピラミッドと半球体の石がある。柱の影が二つの石の間を日時計のようにゆっくり動く。地下には「瞑想空間」と名付けられたホールが広がり、モニュメントの柱が根を張る。井上にとって地下は

「自己と出会い宇宙の営みの中心に自分をおくことができる空間」。大地の穴に潜り、静寂に浸る。

モニュメントは子供たちの遊び場だ。石の上に寝転がり空を仰ぐ少年、瞑想空間で内緒話をする二人の少女。「人々を優しく包含する造形」が認められ、建築作品を対象とした第17回吉田五十八(いそや)賞を受賞した。

市民の平和への願いは、日本を代表する作品として形となった。

「伊丹市平和モニュメント及び地下めいそう空間 my sky hole 91-4 ITAMI」1991年  
空間彫刻家・井上武吉 (1930-97・奈良県出身)は環境や空間の問題を追求し1978年から「my sky hole」シリーズを制作。



「my sky hole, labyrinth」1989 / 伊丹市立美術館蔵



取材と文

岡本梓 ●伊丹市立美術館所属 「諷刺とユーモア」をコンセプトとする美術館にふさわしく、伊丹をナマから見る「理論よりも感性」な現場肌の学芸員。近現代美術を専門とする。

## 財団四季の芸は身を助く



伊丹市文化振興財団・加藤四季。ミュージカル俳優を夢見る歌って踊れる「財団四季」がまちへ飛び出し、あらゆる教室やスクールに挑戦するツツゲキ系連載。今回のテーマは

### 世界に一つだけのジュエリーを作りたい



vol. 3

ジュエリーカレッジ  
ジュエリー制作の基本的技術とデザインを1年通じて学ぶ。プロも輩出す本格的な工房スタイルのカレッジ。

デザインから制作まで、1年を通して学ぶ伊丹市立工芸センターのジュエリーカレッジ。今回はペンダントトップ作りの1日体験です。教えて下さったのは彫金担当の北川先生。生徒さんに自然と溶け込んで指導される優しい先生です。

デザインを考えて来てね、と宿題をもらっていた私。具体的なモチーフにした方が良くアドバイスをうけ、「毛を逆立てた猫の脚」に決定。

まず下書きにそって糸鋸で銀板をくり抜きます。本体に棒状の刃を歪まない様気をつけて装着したら、垂直に上下運動を繰り返すのが成功への近道。コツを掴めば不器用な私でもアララ♪

不思議なほどスムーズに進みます。

切り抜いた後はひたすら磨くべし！金・紙ヤスリを目が細かいモノに順に持ち替え、輝き求めて一心不乱。角を削ると細長いカス(ばり)が取れ、生まれる光の筋に夢中度は加速するばかり。フツフツ愛着が湧くのに反して浮き出る大きな傷。最初に大雑把に磨いた事がアダになったみたい。何事も横着はダメ！と傷にも攻められる私でした。

自ら生み出し、追求していく喜びにすっかり魅せられましたが、奥深さを理解するには1日じゃとてもとても…。1年間みっちり通えたら良いのになぁと独り言な帰り道でした。



(写真上) 存在感たっぷりの木の作業机に使い込まれた道具。(写真下) 黙々と取り組む工房の緊張感も刺激的。



年間合計200日。火～土の週5日制。定員15名。受講料80万円。4/8(火)より第9期授業開講。興味がおありの方、お早めにお問い合わせを。  
☎072-772-5557



取材と文

加藤四季 ●いたみホール所属 声楽を学び、社交ダンスでは全国大会出場経験も持つ「歌って踊れる」ホールスタッフ。「体力なら誰にも負けません」。



伊丹市昆虫館●昆陽池のほとりに1990年オープン。看板展示「チョウ温室」を始め、生きた昆虫と触れ合える展示や講座が盛りだくさん。

関西一の規模を誇る 身近な楽園、チョウ温室

直径31mの半円形ドーム。温度18度以上で年中、亜熱帯の環境。

扉を開けると、無数の蝶がひらひらと目の前を行き交い、赤、黄、紫など色とりどりの花が咲き乱れ...そこは、まるで楽園。総床面積600㎡で関西一の規模を誇るチョウ温室。沖繩産を中心に、約15種、1000匹の蝶の営みを年中間近で観察できるほか、ハイビスカスやランなど多彩な花木も見逃せません。一般人は虫嫌いを前提に、見て楽しめる異次元空間を目指した温室には、近畿圏を中心に年間約600校から見学申込があるよう。大半の蝶は寿命が1週間程度。温室内の蝶の数を保つため、毎日約30匹を補充。植物の葉の裏についた卵を職員が毎日回収し、幼虫からサナギ、成虫になるまで恒温の飼育室で育てます。蝶の健康のため、害虫は農薬を使わず、すべて手で駆除。もちろん、生き物相手なので365日フル稼働！そんな恵まれた環境で育った蝶たちは、天敵が少ないせいもあり、自然界の蝶より人懐っこいのが。

いざ、チョウ温室へ！ たくさんの飛び回る蝶に出会えるのは、晴れた日の午前中。暑すぎない秋から春がいい。



取材と文

内山真理子●伊丹アイフォニックホール所属 世界の音楽を紹介する「地球音楽シリーズコンサート」などを担当。ローカルへグローバルな「伝統芸能」と日々奮闘中。

5/20(火)

艶やかで劇的な、古楽の魔術

伊丹アイフォニックホール

優れた即興性が求められる古楽界にあって、高い評価を受ける実力派グループ、アッコルドーネ。今回の公演は、イタリアの恋人たちを主役に、宮廷の洗練された音楽と庶民の歌心の対比が楽しめる。ひとつの声が生み出す、華麗な人間ドラマがみどころ。

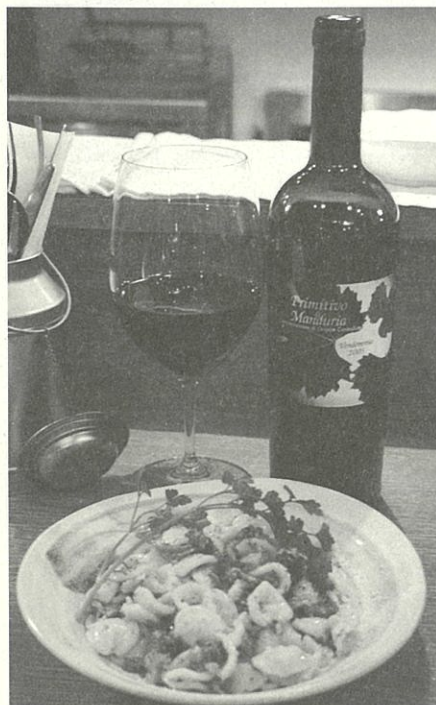
アイフォニック地球音楽シリーズ133『時を超え、甦る一恋人たちのイタリア』5/20日(火)19:00。一般3,500円。学生2,500円(当日各500円増)。

☎072-780-2110



ハイ・テノール歌手のマルコ・ロビーズリーが演じるように歌う初期イタリア・アバロック時代の独唱歌によるコンサート。劇的な表現に酔いしれた後は、これらの歌が伝わるイタリアの郷土料理を求めて、「創作イタリアン Kazu のちゅーぼー」へ。

まずは公演に合わせて作られた特別メニュー、「ブロッコリーのオレキエッタ」を頂こう。舞踊曲「タランテッラ」が歌い継がれるアブーリア地方の家庭料理だ。素材さに独特な辛さを添えるアンチョビソースがモチモチとしたパスタ。オレキエッタと一口大のブロッコリーに絡み合い、まさしくウオーノ！料理に添えるワインもアブーリア産を。ワインの程よい甘さと土の香りに



終演後の一軒

a door after the show

伊丹には感動の余韻を楽しませてくれるお酒と料理がちゃんとあります。

創作料理で奏でる 本場イタリアの味

ほだされてブロッコリーが口の中で踊ります。 つづいて、リグーリア地方の料理「ボタテ貝柱のジェノバ風・スパゲッティ」を。この地方の伝承歌「すてきな知らせ」の穏やかな調べのように、やさしい甘さを醸し出すバジル・フルーツトマト・チーズの黄金の組み合わせがブラボー！ 気付けば皿に残ったソースとグラスのワインを1滴残らず飲み干してしまおう。伊丹のまちでイタリア地方に伝わる歌と食を楽しむ一夜はブレーゴ(いかが)?

創作イタリアンKazuのちゅーぼー 西台5-7-22 ☎072-770-0217 水休



写真の「ブロッコリーのオレキエッタ」は4月から5月末まで特別メニューとして登場(800円)。アブーリア産ワイン「プリミティーボ・ディ・マンドゥーリ」(ボトル3,500円)と一緒にどうぞ。+200円で生パスタ。他ピザ、前菜、アラカルトの種類も多数。



取材と文

宮村賢治●いたみホール所属。大学で法律と哲学を学ぶも、アートプロジェクトのオモシロさにひかれて大学院へ。伊丹でも何か面白い事が出来ないかと日々商店街やまちなかをぶらつく。

## 土と生きる庭付きの工房

昆陽池公園の少し北、中野東にある昆陽陶房。今回は陶芸作家、馬川晴美さんの仕事を訪ねてきました。地図を片手に迷っている私を自転車で快く迎えに来てくれたように、工芸センターでも人気の講座の先生です。

「制作の合間に庭いじりを…」と聞いていた為、つぎり小屋のような建物を想像していたら、コンクリート張りの斬新なデザインにまぶツクリ！中はギャラリィになっていて、土の風合を活かしたマグカップや花器などが展示されています。奥はちよつとした教室スペースと広しい仕事場。頭上の棚には、乾燥中の器がたくさん並んでいます。

お父さんが丹波立杭の出身で、小さな頃から「陶芸」が身近にあったことから、その道に進むことに。修行時代の目標は1日300個、1分間に1個のペースで作る事

## クラフト作家の仕事場をたずねて



陶芸作家 馬川晴美さん



(上)モダンな外観が目印  
(下)使いやすさで定評のある作品。購入も可。

「昆陽陶房」は事前に連絡すれば見学もできます。☎072-777-3457。お兄さんが経営するジャズ喫茶「STAGE」(アイホール隣。☎072-777-3818)では実際に作品が使われています。

だったという馬川さん。話をしながらも、土を菊練りにし、ロクロを使ってスルスルと伸ばし上げ、作品にしていく姿は「体で覚えるのが何よりも大切」というように、手先の動きが洗練されていて、積み重ねられた年数がひしひしと伝わってきます。

「工房建設当時はキジや狸がいた中野東周辺も随分と建物が多くなっただけで、野菜作りなどをしながら、のんびり暮らしていきたい」と夢も語ってくれました。庭を眺めながらロクロを回す姿に、悠々自適な暮らしのイメージが湧きます。おらかな人柄とゆつたりした工房の雰囲気、思わず私も癒されました。



馬川晴美(うまかわ はるみ)  
1956年伊丹大産生まれ。馬川さんの講座は10月より伊丹市立工芸センターにて開講。作品は伊丹郷町クラフトショップで購入可。工芸センターの喫茶コーナーでも使用中。  
<http://www6.plala.or.jp/CraftKoya/>

## 舞台の裏側

BUTAI NO URAGAWA  
華やかな舞台を支える巨大装置やハイテク、職人技…普段は見ることができない裏側をお見せします。

## 奈落から迫り上がる

【いたみホール 反響板】



いたみホールでは、ポピュラー音楽、落語、バレエなど様々な催しが開催されているが、クラシックコンサートでは「反響板」が必ず舞台上に設置される。音響反射板とも言うっており、残響時間は1.6秒から2.1秒へと変わり、生音の繊細な音色を客席の隅々まで響き渡らせる。  
幅19m×奥行2.7m×高さ15mで重量23tを超える巨大な壁なのだが、普段は舞台下の奈落と呼ばれる地下空間に格納されている。  
リモコン操作で動き出す直径30cm×4本のスクリー柱の回転する力で迫り上がる。地響きでも聞こえてきそうな雰囲気だが、意外なほど静かだ。  
約1200席のホールを建築するには土地が狭く、やむなく地下に格納することになった…とは言え、世界的に有名な指揮者たちに良い響きのホールと誉めてもらえた影の立役者なのである。

取材と文

権田康行●事業企画課施設担当 「困ったら僕に聞け」舞台、音響、電気、パソコン…7つの施設を股にかけ、技術を一手に引き受ける頼りになるメカニックマン。

取材と文

深野宏美●伊丹市立工芸センター所属 伊丹郷町クラフトショップを拠点に全国各地の作家とつながる。現在はショップと手織や陶芸などの講座を担当。自身もものづくりに魅せられ、身につけるものをチョコチョコ自作する。

6/26(木) ラテン爛漫! ダンス音楽“ソノ”

ギターよりひと回り小さい、伊丹アイフォニックホール  
キューバ独特の弦楽器トレスト  
レス演奏の第一人者パンチョ・  
アマート率いる6名が、20世紀前  
半にキューバ全土を席巻したダ  
ンス音楽“ソノ”の神髄をきかせ  
てくれます。明るくはじける、ラテ  
ンなステージに乾杯!



地球音楽シリーズ134『キューバのポピュラー音楽 ソノの神髄』  
6/26(木)19:00、一般3,500円、学生2,500円(当日500円増)。☎072-780-2110

募集中 作品募集! 『酒器・酒盃台』

公募「伊丹国際クラフト展」。  
清酒発祥の地伊丹ならではの、  
日本酒にこだわった「酒器」と楽  
しい酒の場を演出する「酒盃台」  
をテーマに作品募集いたします。  
現代の人々にとって魅力的な  
酒のある空間作りを提案する作  
品をお待ちしております。



『2008伊丹国際クラフト展 主題「酒器・酒盃台」』応募は8/8(金)まで。  
入選作品展は10/31(金)~12/7(日)。  
資料の請求&問合せは☎072-772-5557

6/25(水) 愛と美のミュージズたち!?…降臨!

創立34周年、世界を愛と感動  
と爆笑の渦に巻き込む“元祖”男  
性コメディ・バレエ団。その実力  
は、数々のダンス賞受賞で実証  
済み。コワイけど美しい? 超  
チャーミングな男たちが繰り広  
げる「誰もが楽しめるバレエ」  
は、1度観たらもう病み付き!?



『トロカデロ・デ・モンテカルロバレエ団』6/25(水)19:00。S席8,000円、A  
席7,000円(学生・60以上には各500円引)。☎072-778-8788

募集中 夏休みの演劇体験、参加者募集!

小学生、中学生、高校生、それ  
ぞれを対象に演劇の体験講座を  
開催。年齢や経験にあわせて、セ  
リフを喋ったり、小道具をつくつ  
たり、台本を書いたり…夏休  
みにどっぷり演劇漬けになってく  
れる参加者を大募集!! 募集開始  
をドキドキしながらお待ちあれ。



『AI・HALL夏休み演劇ワークショップ』7月下旬~8月下旬。受付開始は  
5月中旬を予定。詳しくはHPで。http://www.6ocn.ne.jp/~aihall/  
☎072-782-2000

4/12(土)~6/8(日) 色踊るコレクション大公開

開館20周年の美術館では所  
蔵品を楽しむ展覧会を開催。第  
1弾のテーマは「色」。色溢れる  
作品を一挙に公開し、色彩が奏  
でる鮮やかな世界をお楽しみ下  
さい。5月11(日)、25(日)の2  
日間限定でハーブティ・カフェを  
オープン。



谷川一「春の音楽」1994年

『COLOR×COLOR 色を奏でる作品たち』4/12(土)~6/8(日)。10:00~  
18:00(入館は17:30まで)。一般300円、大高200円、中小100円。  
☎072-772-7447

5/10(土)~11(日) 伊丹から巣立つ劇作家の卵たち

本公演は伊丹想流私塾長、北  
村想のもとで戯曲と取り組んで  
きた、劇作家の卵たちが、1年間  
の集大成として短編戯曲を創作  
いたします。関西で活躍する俳  
優諸氏の協力を仰ぎ一挙リーデ  
イングとして上演。新しい才能と  
の出会いをお楽しみに!



伊丹想流私塾第12期公演『ラジオな日々』5/10(土)19:00~、5/11(日)  
14:00、1,000円(当日200円増)。☎072-782-2000

6/15(日)~6/29(日) 多彩な美術の祭典

年に1度の「伊丹美術協会  
展」が今年も開催されます。協会  
員による洋画・日本画・写真・書・  
彫塑・工芸と、多様なジャンルの  
作品を展覧。具象作品から抽象  
作品まで多彩な美術が集合しま  
す。活気溢れる作品展をお楽し  
み下さい。

伊丹美術協会展		
洋画	写真	彫塑
日本画	書	工芸

『平成20年度 伊丹美術協会展』6/15(日)~6/29(日)。10:00~18:00(入館  
は17:30まで※最終日は17:30閉館)。入場無料。☎072-772-7447

6/22(日) プレイバック青春時代。

オフコース、ハイファイセット、  
ふきのとう出身の3人が奏でる  
70年代、80年代の名曲コンサ  
ート。「卒業写真」「翼をください」  
「心の旅」など、“あの”名曲がもり  
だくさん。思わず口ずさめば甘  
酸っぱい青春時代がよみがえる  
かも。



『鈴木康博 山本潤子 細坪基佳 Song for Memories アコースティック  
コンサート2008』6/22(日)17:00、4,500円。☎072-778-8788

4/4(金)~4/20(日) 自分だけのオリジナルパスポート

パスポートサイズに作品を限  
定し、「アイデンティティー(=自  
分)を表現しませんか?」と世界  
中のアーティストに声をかけた  
ところなんと約270点が、様々な  
アーティストが自分を自由に表  
現している本展をご覧あれ。海  
外でも巡回展開催。



『Your Documents Please パスポートをお願いします』4/4(金)~4/20(日)。  
10:00~18:00(入館は17:30まで)。無料。☎072-772-5557

4/12(土)~6/8(日) <風流>を楽しむ心、ここにあり

俳諧一枚摺(はいかいいちま  
いずり)とは、四季折々の句に美  
しい絵を添えて、1枚の紙に摺っ  
て仲間と贈った、いわばグリー  
カード。日本が誇る高度な摺の  
技術を使って、趣向を凝らした俳  
句の摺物を大いに楽しんだ、江  
戸時代の俳人の風流心を。



『特別展 デザインされた句と絵 一俳諧一枚摺の世界』4/12(土)~  
6/8(日)。10:00~18:00(入館は17:30まで)。一般700円・大高生450円・中  
生350円。☎072-782-0244

6/5(木) 蚊帳の中で講談の会

テレビ・CMなどでお馴染み、  
話題の講談師、3代目神田山陽  
が前代未聞の独演会を開催。客  
席も高座も「カヤの中」で楽し  
む、なんて聞いた事あります?  
普段は通れない楽屋側から入  
って舞台上で講談を聴く、なんて  
体験もワクワク感をそそります。



『3代目・神田山陽独演会「百連発・カヤの中」』6/5(木)18:30、2,500円  
(当日500円増)。☎072-778-8788

6/21(土) 音楽で綴る万葉集と和歌劇

「日本の言葉で日本人の心を  
表現したい」と感じ、万葉の歌に  
興味をもつようになった歌枕直  
美。古代日本の語感の美しい響  
きとともに、万葉集のおおらかさ  
悲しさなどの心を伝えます。古  
代人の生きるエネルギーの源を  
歌で体感して下さい。



『歌枕直美みやぶらうコンサート』6/21(土)14:00。一般1,600円(当日  
2,000円)、高校生以下・60歳以上1,200円(当日1,500円)。☎072-781-8877

※イベントにより、未就学児童の入場の制限等がある場合がございます。詳細は各ホールへお問合せ下さい。  
※いたみホール、アイホール、ラスタホールは火曜日休館。伊丹アイフォニックホールは水曜日休館。美術館、工芸センター、伊丹郷町館、柿  
文庫は月曜日休館。(祝日にあたる時は翌日)

アイテム Vol.03

2008年4月1日発行(季刊番号・通巻56号)  
発行:(財)伊丹市文化振興財団  
編集:アイテム編集委員会  
表紙イラスト:ニシワキタダン  
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3  
伊丹市立文化会館「いたみホール」内  
Tel. 072-778-8788 Fax. 072-778-8585  
http://hccweb1.bai.ne.jp/itamihall/zaidan  
Email itamihall@hcc1.bai.ne.jp



<配布場所>市内・近隣の文化施設でお取り  
いただける他、こんなところで配布協力いた  
だいています。アリオ1&2、伊丹酒蔵通り、東商店街、  
タミータウン、宮ノ前商店街、ピバ伊丹、三軒寺  
前広場周辺のお店、伊丹シティホテル…ほか市  
内各所

チケットプレゼント

- ①『COLOR×COLOR一色を奏でる作品たち』 4/12(土)~6/8(日)(美術館) 5組10名
  - ②地球音楽シリーズ134『キューバのポピュラー音楽 ソノの神髄』 6/26(木)19:00(伊丹アイフォニックホール) 2組4名
- ご希望の方は、はがきまたはEメールで郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、アイテムの感想をご記入の上、上記文化振興財団住  
所宛「アイテムチケットプレゼント係」まで。5月15日までに必着。当選の発表はチケットの発送をごとにかさせていただきます。